IR分析報告書

世田谷プラットフォーム IR部会

目次

- 1. 世田谷PF協定大学の学生数
- 2. 世田谷PF協定大学の一般入試選抜の動向
- 3. 世田谷PF協定大学の大学入試センター試験利用選抜の動向
- 4. 大学選びに関するアンケート集計結果①
- 5. 大学選びに関するアンケート集計結果②
- 6. 大学選びに関するアンケート集計結果③
- 7. 世田谷区将来人口統計



2021年3月26日

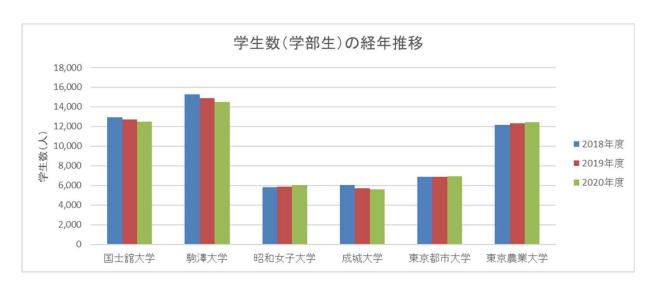
世田谷プラットフォーム協定大学の学生数



	1年	2年	3年	4年	大学計
国士舘大学	3,050	3,200	2,968	3,283	12,501
駒澤大学	3,307	3,434	3,472	4,267	14,480
昭和女子大学	1,538	1,508	1,551	1,455	6,052
成城大学	1,312	1,331	1,318	1,620	5,581
東京都市大学	1,623	1,827	1,745	1,737	6,932
東京農業大学	3,136	3,129	3,098	3,056	12,419
6大学計	13,966	14,429	14,152	15,418	57,965

※世田谷区外のキャンパスも含めた学生数です。

1



	2018年度	2019年度	2020年度
国士舘大学	12,920	12,700	12,501
駒澤大学	15,288	14,882	14,480
昭和女子大学	5,821	5,895	6,052
成城大学	6,055	5,698	5,581
東京都市大学	6,856	6,886	6,932
東京農業大学	12,181	12,329	12,419

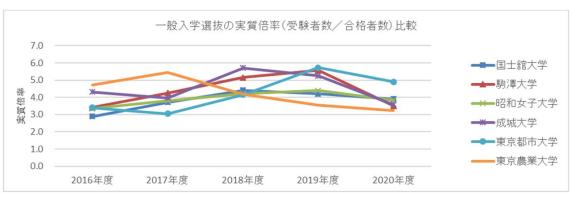
※学生数は、各年度5月1日現在

世田谷 P F 協定大学の一般入学選抜において、志願者数合計は約8万3千人、受験者数合計は約7万9千人と前年度と比較すると大幅に減少している。一方で合格者合計は約2万1千人と増加傾向にある。これは、入学定員の厳格化の影響により、入学定員の枠が減り、入試難易度があがり、志願者や受験者が減ったと考えられる。その一方で、入学定員を調整するために追加合格者を出した結果、合格者数が増えていると考えられる。









世田谷PF協定大学の大学入試センター試験利用選抜において、志願者数合計は約5万3千人、受験者数合計は約5万3千人と前年度と比較すると大幅に減少している。一方で合格者合計は約1万5千人であり、前年度と比較すると微増である。これも、一般入学選抜と同様に、入学定員の厳格化の影響が考えられる。









大学選びに関するアンケート集計結果①

世田谷プラットフォームの入試広報部会が開催した「令和2年度 保護者のための大学説明会」において、アンケート調査を実施した。

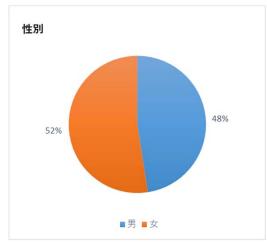
実施日	2020年9月22日(火)
場所	オンライン (Z O O M による開催)
参加者数	963名

4

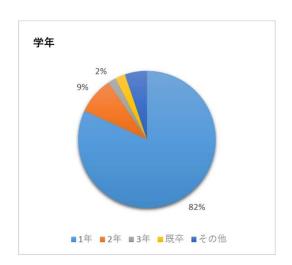




●お子様のプロフィールを教えてください。







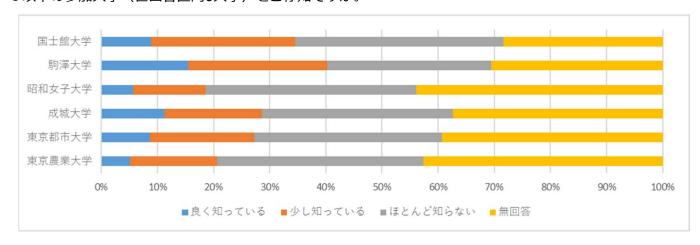


オンライン開催により、参加者数が例年よりも多かった。また、居住地も例年は半数が東京であったが、 千葉・埼玉からの参加者も多く見られた。

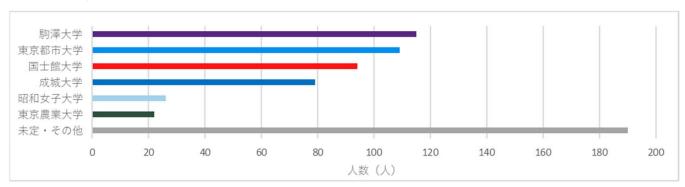
大学選びに関するアンケート集計結果②

●以下の参加大学(世田谷区内6大学)をご存知ですか。

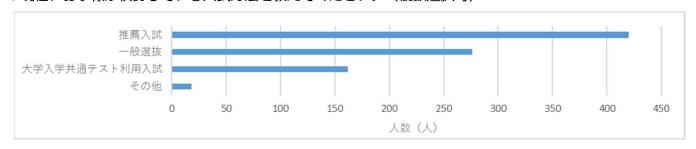
5



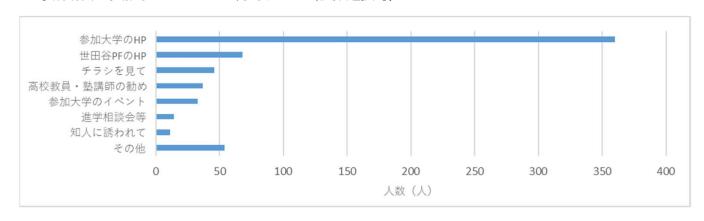
●現在、お子様が第1志望としている大学について教えてください。



●現在、お子様が検討している入試方法を教えてください。 (複数選択可)



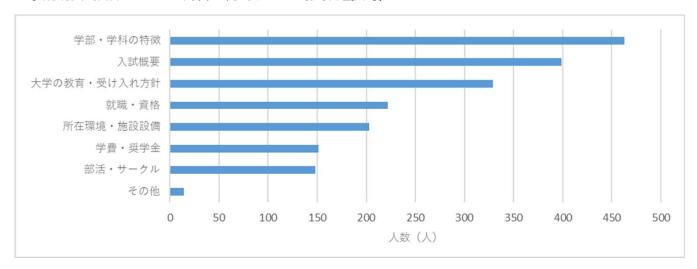
◆大学説明会に参加したきっかけは何ですか。(複数選択可)



大学選びに関するアンケート集計結果③

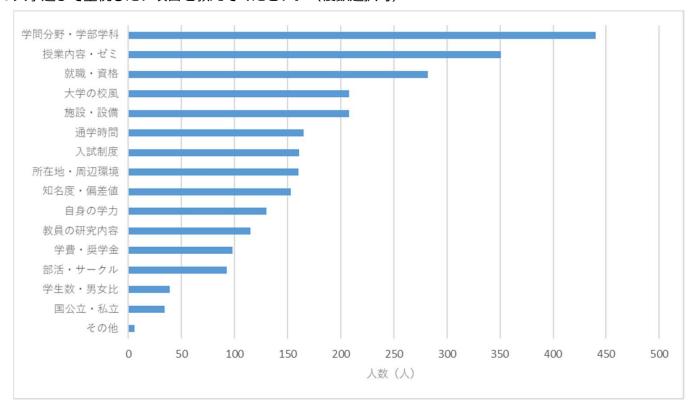
◆大学説明会で知りたかった内容は何ですか。(複数選択可)

6



• 大学説明会では、「学部・学科の特徴」、「入試概要」、「大学教育・受け入れ方針」に ついて知りたい方が多かった。

●大学選びで重視したい項目を教えてください。(複数選択可)

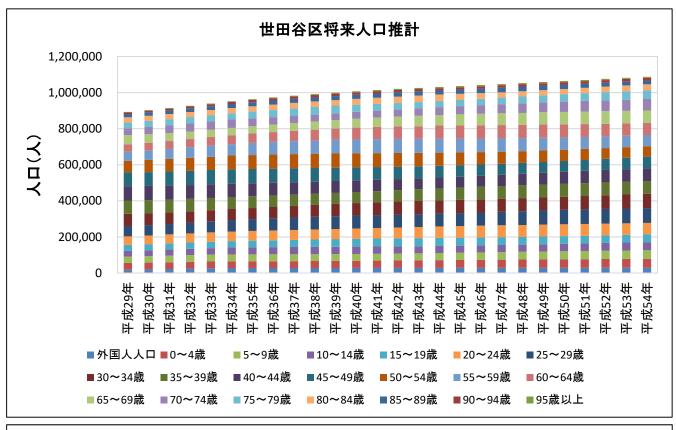


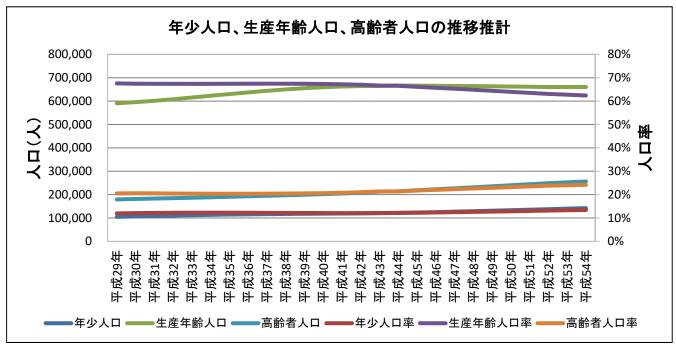
・大学選びで重視したい項目として、「学問分野・学部学科」、「授業内容・ゼミ」、 「就職・資格」を挙げる方が多かった。

世田谷区将来人口統計

7

世田谷区政策経営部政策研究・調査課が作成している「世田谷区将来人口推計(平成29年7月)」のデータを世田谷プラットフォームに提供いただき、以下のグラフは作成している。





国立社会保障・人口問題研究所の将来推計人口では、世田谷区の人口が減ることになっていたが、世田谷区の詳細な推計では、今後も人口増加が予想されている。また、高齢者人口率と年少人口率が高まることが予想されている。